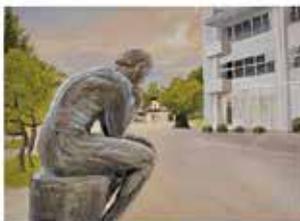


第39回 今を生きる子どもの絵展

永年保存作品制作者名簿 / 作品紹介



第39回 (令和7年度) 『今を生きる子どもの絵展』 永年保存作品を展示します

第1期 日時：令和8年3月6日(金)～5月29日(金) 9:00～17:00 (最終入館 16:30)

※4月5日(日)までは無休、4月6日(月)からは平日のみの開館となります。

※3月12日(木)は都合により15:00に閉館いたします。

会場：信濃教育博物館(長野市旭町1098 信濃教育会館内)

第2期 日時：令和8年10月2日(金)～8日(木) 10:00～16:00

会場：信濃教育会生涯学習センター(安曇野市豊科高家796-3)

本年度も子どもたちの豊かな感性がのびのびと表現され、私たちの心に響く作品が多数寄せられました。信州子ども絵画100年館『今を生きる子どもの絵展』に寄せられた作品は、見たり感動したり想像したりしたことが豊かな発想や技法で表現されています。まさに信州という地で“今を生きる”子どもたちが願いや思いを表現したかけがえのない作品です。

子ども時代を生きる子どもたちの豊かな感性と表現に触れていただき、子ども一人一人の“今”を、じっくりと感じ、受け止めながらご覧いただけたらと思います。

信州子ども絵画100年館本部委員会 委員長 徳高 博樹

令和7年度「今を生きる子どもの絵展」永年保存作品制作者名簿

小学校1年生

真辺 りん (立科小)	東城 碧弥 (泉野小)	鎌倉 司 (山本小)	宮尾 大輔 (信州新町小)
藤極悠威翔 (丸子中央小)	高橋 樹 (東春近小)	寺島 朱莉 (豊科南小)	太田 壮亮 (芝沢小)
依田 菜瑚 (和小)	宮澤 李歩 (南箕輪小)	吉澤 風鷲 (屋代小)	
山崎 環 (城南小)	小椋 燎 (豊丘北小)	竹内 拓也 (高甫小)	

小学校2年生

染谷 陽乃 (北相木小)	前澤 美羽 (新山小)	西村綾弥乃 (五加小)	上條 碧詩 (安曇小)
根岸 明璃 (浅科小)	水野 大地 (辰野西小)	島田楽太郎 (篠ノ井西小)	
横田 旭 (美南ガ丘小)	山本拓久真 (桔梗小)	松井 美海 (通明小)	
臼井 栞 (北御牧小)	奥島 幸人 (美麻小中)	高橋 美陽 (芹田小)	

小学校3年生

田中 真聖 (立科小)	熊崎 湊真 (小井川小)	樋口 颯亮 (桔梗小)	比嘉 花 (芹田小)
竹内 怜生 (城下小)	松山 暖 (小井川小)	平沢 花絵 (古里小)	江間佐和香 (通明小)
早坂 達希 (長小)	小島 遥斗 (中沢小)	飯田久美子 (真島小)	中村 豪 (松本市・四賀小)
沼田 悠佑 (豊平小)	櫻井 友晴 (千代小)	吉沢 柚莉 (古牧小)	

小学校4年生

新海 希和 (南牧北小)	下鳥 薫弥 (高遠北小)	野村奏太郎 (豊科南小)	平瀬 新 (篠ノ井西小)
吉村 伊吹樹 (野岸小)	笠原さくら (西春近南小)	滝澤 穂積 (栗ガ丘小)	長谷川心夏 (牟礼小)
伊達 天美 (軽井沢東部小)	坂岩 果歩 (木祖小)	山田 夏穂 (栄小)	小林 礼 (真島小)
中山つばさ (米沢小)	塚田 莉央 (豊科北小)	倉持 七雪 (篠ノ井東小)	青柳 翔 (浅川小)

小学校5年生

大塚希ノ香 (佐久穂小)	牛山紗良羽 (湖東小)	ピーコック 笑実莉 (大町西小)	丸山 愛衣 (大豆島小)
池田歩ノ風 (佐久穂小)	菅沼 由愛 (美篤小)	大塚 柚奈 (屋代小)	下山くるみ (川中島小)
中井 希咲 (塩田西小)	楯 風菜 (下條小)	ティバルディ ゼン (野沢温泉小)	小林 凜 (波田小)
岡田 愛実 (金沢小)	田中 里奈 (上久堅小)	長沢 瑠美 (長野市・南部小)	

小学校6年生

大塚 傑 (佐久平浅間小)	平栗 春子 (高森南小)	中込 恵 (通明小)	大堀 陽葵 (菅野小)
坂田 快清 (中塩田小)	若林 和 (塩尻東小)	大矢 実緒 (篠ノ井東小)	福山いちか (鎌田小)
田中 佑果 (神川小)	清水 葵 (塩尻市・吉田小)	峯村 咲帆 (湯谷小)	
平林 明理 (金沢小)	平林 凜久 (豊科東小)	山岸 花 (篠ノ井西小)	
廣瀬このか (美篤小)	松澤 歩嵩 (古里小)	上野ひなた (青木島小)	

中学校1年生

木村 茜 (臼田中)	渡邊 乃愛 (諏訪中)	井原 智樹 (緑ヶ丘中)	小川 夏季 (常盤中)
齋藤 沙瑛 (浅間中)	井口 優 (宮田中)	平柝 結朱 (日義中)	町田 乃音 (櫻ヶ岡中)
小林 夢 (望月中)	佐藤 心結 (高陵中)	柏原 菜緒 (三郷中)	内山 海音 (山辺中)
依田心結花 (塩田中)	山崎 陽仁 (飯田西中)	木村 捺々 (高瀬中)	瀧澤喜久実 (会田中)

中学校2年生

神内真生志 (浅間中)	安彦 明里 (諏訪西中)	遠山 紗菜 (飯田西中)	巨 かなで (篠ノ井東中)
森田 恵菜 (御代田中)	飯島 穂香 (春富中)	佐々木心陽 (戸倉上山田中)	小松 結音 (丸ノ内中)
所未羽 (東御市・東部中)	大住 莉菜 (伊那市・東部中)	倉俣 好花 (栄中)	降旗 みう (鉢盛中)
武居 花歩 (諏訪西中)	松永 悠里 (飯島中)	宮島菜々子 (櫻ヶ岡中)	西村 莉愛 (山辺中)

中学校3年生

宮崎 萌吹 (真田中)		渋谷 侑牙 (三郷中)	降旗 星奈 (筑摩野中)
山田 絢葉 (岡谷東部中)	上甲みさき (伊那中)	金子 天音 (穂高西中)	綱島 虹心 (丸ノ内中)
三井 サラ (辰野中)	中野 穂香 (大鹿中)	福島 彩織 (大町中)	高田 玄栄 (奈川中)
坂口 杏 (中川中)	久納 小幸 (両小野中)	小幡 奏斗 (三陽中)	山本潤ノ助 (菅野中)

永年保存作品の中から各学年1点をご紹介します。

①いちばん描きたかったことは何ですか

(どんな場面に心が動いてこの絵を描いたのか)

②いちばん工夫(苦勞)したところはどこですか

評：審査員の講評



「かわいいさかなのなかまたち」

依田 菜瑚 (東御市立和小学校1年)

- ①海の生き物がみんなで遊んでいたら楽しそうだなと思いました。私も一緒に遊んでみたくなりました。
- ②かわいいさかなになるようにたくさん色で描きました。うろこはすまがないようにていねいに貼りました。

評 ローラーで色付けした明るい海の中を、貼り絵の色鮮やかな魚が泳いでいます。タコやカニ等、海の仲間達も魚の周りに集まってきて、海の中の楽しい様子が伝わってきます。

「たまごからでたようかいどろりん」

島田 楽太郎 (長野市立篠ノ井西小学校2年)

- ①大きな「ようかいのたまご」から、ガイコツやヒトツメコゾウなどがたくさん出てきてビックリしたようです。
- ②せかい中のようかいを思い出しながら、こまかなところもていねいにかいて、こわそうな赤や緑をぬりました。

評 割れた不思議な卵から飛び出してきたユーモラスな妖怪たちの、種類の多さに圧倒されます。数多くの妖怪を生み出した発想の豊かさが素晴らしいです。



「ありの行列」

熊崎 奏真 (岡谷市立小井川小学校3年)

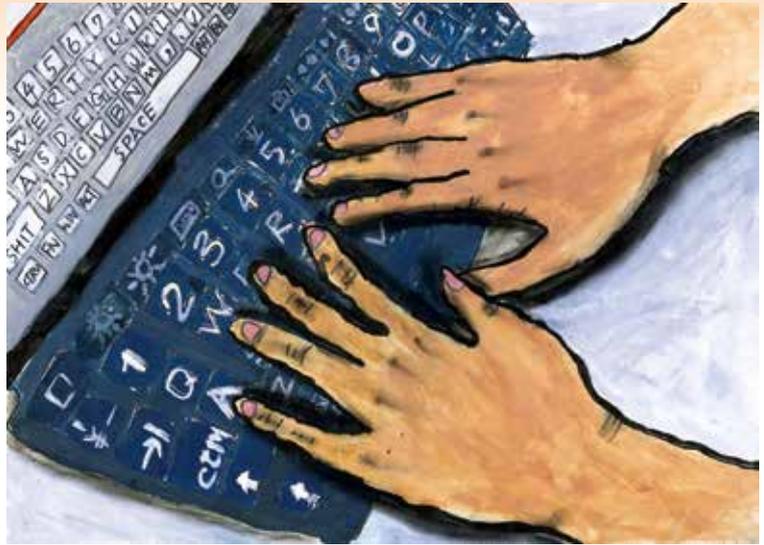
- ①お話の絵を描くとき、国語「ありの行列」のありがカッコいいと感じ、ありをカッコよく描きたいと思いました。
- ②写真を何度も見て、できるだけリアルなありを描きました。空も雲もいろいろな色のグラデーションにしました。

評 行列をよく観察して、ありたちを大きく丹念に描画しています。半混ぜりの絵の具で表現したり、グラデーションで色彩表現したりできていて、彩色にも心惹かれる作品に仕上がっています。

「タイピングの練習、がんばるぞ」
平瀬 新（長野市立篠ノ井西小学校4年）

- ①タイピング中、ものすごい速さで動いているぼくの指。こんなに動けてすごい！という気持ちで描きました。
- ②手が立体的になるようにつまみを入れました。手に合わせてキーボードを大きく描いたので、細かくて大変でした。

評 タイピングをする両手のたくましさと存在感が手の色彩と陰影で表現できています。キーボードの配置と手の描き方で、真剣に学んでいる様子が伝わってくる素晴らしい仕上がりの作品です。



「さいごの大町西小学校と雪形」
ピーコック 笑実莉（大町市立大町西小学校5年）

- ①大町西小学校は今年度で閉校になります。なので、私が一番大好きな西小の風景を心に残すために描きました。
- ②西小のシンボルは桜並木です。長い間、堂々と私たちを見守ってくれた姿や美しさを表すところで苦労しました。

評 閉校を迎える学校を見守ってきた北アルプスの山並みの雪渓と、手前で咲き誇る桜が共鳴し合っただけでなく、清々しくも情緒あふれる景色が描かれました。空の色と鮮やかな色のコントラストが素晴らしい。

「一書き一書きに集中」
廣瀬 このか（伊那市立美篤小学校6年）

- ①習字の授業で、教室全体が緊張感に包まれている中、書字に一点集中しているみんなと私を描きました。
- ②書字の「希望」の字を一番見せたかったので、奥行きをシンプルにして希望を前に出し、より大きく見せました。

評 彫りの丁寧さと、黒と白のバランスの素晴らしさが見事です。呼吸を止めて一筆に集中している様子が、しっかりと表されています。服や髪の適度に省略した表現も効果的です。





「1つの集合体」

小林 夢（佐久市立望月中学校1年）

- ①カボチャの立体感や孤独感のようなものを表現したくて、暗い色を背景に使用しました。
- ②カボチャは凹凸があって、それを限られた色のみで上手く表現するのにとても苦労しました。

評 点描を使い、陰影を色鮮やかな色彩で美しく表現した作品です。対象をよく観察し形を捉えたうえで、大胆な着彩が作品の力強さを感じさせます。

「もっと楽しく」

神内 貴生志（佐久市立浅間中学校2年）

- ①大変な学校生活の中、時々ある嬉しい、楽しい瞬間で、学校来てて良かったな、もっと頑張ろうって思ったとき。
- ②内容に合ってバランスが良く、かつ楽しい感じの手の形にしたのと、全体的に色をたくさん使ったこと。

評 勢いよく描かれたカラフルなしぶきの上に、手のモチーフや様々な技法で色付けした紙を重ね、「もっと」楽しくという作者の思いが感じられる作品になっています。



「年に1度、この場所で」

宮崎 萌吹（上田市立真田中学校3年）

- ①お盆に通る石畳に一筋の光明が差すリアルな風景と、そこから感じられる不思議な気持ちを描きたかった。
- ②光がどこから当たっているかに着目した。また、味わい深く感じられるように、苔を細かく描写した。

評 年に一度訪れるこの場所は、自然と人の歩みを感じることができる神聖な場所。天に伸びた杉並木の間から差し込む光が神々しさを感じさせます。この一瞬を光と影で美しく表現した見事な作品です。

中央審査を終えて

● 小学校1・2年生 本部委員 西澤しのぶ（長野市立吉田小学校）

自分が栽培した植物や、飼育した生き物と一緒に遊ぶ自分を表現する絵は、今年度も数多く出品されていました。それに加えて今回は、国語の教科書で学習したお話や、読んだ昔話から様子を想像して描いた絵が多かったように感じます。

「おむすびころりん」のネズミの穴の中でお誕生日会をやっていたら…。「やくそく」のおおむし達は、こんなチョウになって空を飛ぶだろう…。低学年の子どもたちの空想の世界は無限に広がります。自分の空想を表現する喜びや楽しみが、豊かな表情や、1・2年生にしか出せないクレヨンの伸びやかなタッチとなって表現され、子どもたちの絵から元気をいっぱいもらった審査会でした。



● 小学校3・4年生 本部委員 久保田充徳（長野市立広徳中学校）

小学校3・4年生の作品は、自分たちで育てた「ヒマワリ」や「ヘチマ」など自然をモチーフにした作品が多く見られました。また「アリ」や「かぶと虫」「ホタル」など昆虫を題材にした作品も多く見られました。その他には、「とんぼにのってぼうけんだ」などの空想の世界を描いた題材にも挑戦した作品や「タイピングの練習、がんばるぞ」など、題材も幅広くなってきました。どの作品も細部まで丁寧に表現され、またコラージュやスパッタリングなどの技法を活かした作品も見られ、とても楽しく図画工作に取り組んでいる気持ちが伝わってきました。

● 小学校5・6年生 本部委員 長崎 至宏（長野市立古里小学校）

今年も、高学年らしいたくさんのおもいを感ぜさせてくれる作品が並び、楽しく審査をさせていただきました。5年生のみなさんの作品は題材もテーマも画材も様々で、これまでの図画工作の授業で学んできた自分なりの表現方法を活かしながら、描きたいものを自由に描いている姿がうかがえました。6年生のみなさんの作品は、色の選び方や筆の置き方、その勢いから、卒業を迎える小学校生活に対する作者のみなさんの気持ちが伝わってきて、心が動かされました。絵を描くことは、つまり作者自身を描くことなのですね。

● 中学校1・2・3年生 地方委員 池田 崇（小諸市立小諸東中学校）

昨年度まで小学校、本年度は中学校で働く私の感想です。

まず驚いたのは、4つ切り画用紙作品が多かったこと。小学校と違い時間数は少ないのに、どうやったら授業で扱えるのでしょうか。そして、毎回のことですが、写実の質の高さやその写実を超えた心象表現の魅力に圧倒されました。

でもよく考えると、小学生のころの図工で様々な表現体験をした子どもたちが、中学校でものをよく見て描くスキルを得て、このような作品らが生まれるのは、ごく自然な流れです。我々図工美術に携わる者たちが自信を持っていい部分かもしれません。ぜひ、これらの作品をご覧ください。

子ども絵画を授業で活用しませんか？

博物館に収蔵されている作品の貸出しを行っています。

目的にあった作品をお選びいただき、写生会や授業の参考資料にお役立てください。



お問い合わせ先
信濃教育博物館 TEL 026-235-1608 FAX 026-232-1892